西尾ロータリー Weekly

2019-20 年度テーマ

第 2985 回例会　令和元年 10 月 15 日（火）　天気：晴　No.11

会長/ 小澤育史　幹事/ 杉浦義浩

クラブ会報委員　松本容明 / 犬塚宣明 / 平田兼久 / 松川泰三

例会日：火曜日 12:30　例会場：西尾コンベンションホール B

事務局：西尾市永楽町 3-45　西尾信用金庫中央支店内 204

TEL：0563-54-7770　FAX：0563-54-7050　URL:http://www.nishio-rotary.org

【本日のプログラム】

司　　会　三浦眞澄例会運営委員長　　斉　　唱　「我等の生業」

スピーカー　R. I. 第 2760 地区米山奨学委員会　牧　昌夫君（豊川 RC）「米山記念事業について」

食　　事　山味

〔会長挨拶〕

先週の土曜日に WFF が開催される予定でしたが台風のため事前に中止になりました。例会は地区より全員登録で結構ですと通達がありましたので、そのように致します。台風で大変な被害が出まして、当クラブ会員・犬塚さんの幡豆工業丸森工場も被災され、機械が大分ダメになってしまったと聞いております。お見舞い申し上げます。

先日米沢上杉ロータリーに行った際、歓迎で飾られていたものが送られてきたので、飾らせて頂きました。日曜日にはラグビーワールドカップが開催されました。ラグビーに関しては素人でよく分かりませんが大変盛り上がらせていただきました。今週の日曜日にも南アフリカと準々決勝が開催されますが、大変盛り上がることと思います。

さて、本日は出世魚の話をします。出世魚とは成長とともに名前が変わる魚のことです。昔は武士が出世とともに名前を変えていたことに因んだものだそうです。出世魚は大変縁起の良いものとして扱われ、めでたい席や門出を祝う席などの料理として使われることが多いようです。例えば鰤ですと、関東ではワカシ、イナダ、ワラサ、ブリ。関西ではツバス、ハマチ、メジロ、ブリ。この辺りではアオ、ハマチ、ワラサ、ブリと名前が変わっていきます。あいやさんでは代々愛次郎さんを襲名されているように、名家では世襲制で本名が変わることもありますが、我々のような平民には縁のない話でした。

〔委員会報告〕

〈出席委員会〉朝岡　正委員長

本日の出席数　53 名

10 月 1 日のﾒｰｸｱｯﾌﾟ　20 名

訂正出席率　100%

〈スマイルボックス委員会〉神谷　明委員長

地区米山奨学委員会　牧　昌夫君　本日、卓話をさせて頂きます。下手ですが少し我慢して聞いて下さい。宜しくお願いします。

小澤育史君　米山、牧委員君ようこそ西尾へ。本日はよろしくお願い申します。

田中正規君　地区米山奨学基金　牧昌夫君　ようこそ西尾へ卓話楽しみにしていました。

犬塚富雄君　牧さんようこそ西尾ロータリーへ。本日は卓話よろしくお願い致します。

食　事
「山味」

三浦眞澄君　今頃ですが、皆出席スマイルです。

三浦康彦君　地域の情報誌「みどり」ができました。表紙は西尾市の加古千恵子さんの油絵です。又、棚尾の毘沙門さん周辺をルポしました。是非ご覧下さい。

山崎周彌君　会報に写真が載りました。

鳥居祥雄君　我が中日本鋳工の野球部が地区大会で三連覇できました。

杉田明弘君　中日本鋳工様、軟式野球部三連覇、優勝おめでとうございます。息子も活躍できました。

杉浦　広君　今朝、久しぶりに散歩中の松井先生とお会いしました。とてもお元気そうでした。

杉浦義浩君　台風被害にあわれたすべての方にお見舞いを致します。WFF 中止の際、ご連絡の面で不備がありご迷惑をおかけ致しました。

杉浦竜基君　①10 月1日の夜間例会、多くの方に出席いただきありがとうございました。②10 月5日、弊社のゴルフコンペにて神谷さんに大変お世話になりありがとうございました。

岡田雅彦君　先日、熊味保育園大運動会が盛大に開催されましたこと心からおよろこび申し上げます。

松本容明君　結婚祝いの花を頂きました。ありがとうございました。感謝！

榊原茂太郎君　結婚記念日のお花を頂きました。ありがとうございます。

神谷　明君　台風 19 号当クラブは地元ボランティアの皆様の御協力のお陰で無事に日曜日には通常営業が出来ました。感謝!!

松田茂治君　皆出席のスマイルを忘れていました。ありがとうございました。

〔卓話〕

R. I. 第 2760 地区米山奨学委員会　牧　昌夫君（豊川 RC）

「米山記念事業について」

米山事業に関して、多大なるご支援をありがとうございます。現在大学や専修大学などに在席している外国人は 20 万人を超えています。そのほとんどが私費での留学生です。多くはアルバイトをして生活費と学費を稼ぎながら学業に励んでいる現状です。米山奨学事業はそうした留学生に奨学金を支給する日本独自の活動です。1967 年に始まり、今年で 52 年を迎えます。目的は将来日本と海外の架け橋として活躍してくれる優秀な学生を支援することです。これまで累計 2 万人以上、127 カ国の留学生に対し奨学金を支給してきました。

米山梅吉氏は、日本最初の RC 創立に貢献した実業家で、彼自身アメリカで 8 年間留学生活を送り、帰国後に様々な功績をあげられました。その意思を受け継いだ東京 RC の古澤氏が奨学事業を構想し、全国に広まって財団法人設立に至りました。奨学生の選考には選定基準が 5 つあり、人柄・将来の目的・交流余地・コミュニケーション能力・その他を判定しています。米山奨学金は返済が不要な為、色々な条件があります。例会への月 1 回の参加、年間行事への参加、ロータリアンとの交流促進、そして卒業した際には学友会への所属。これは合格した時点で誓約書を提出してもらうことになっています。奨学生を卒業した後、日本に残る方もいれば国に帰る方もいます。現在国内に 33 ヶ所、国外 9 ヶ所に学友会が出来ています。それぞれの学友会で発展途上国への医療支援など独自の様々な活動を行なっております。

米山奨学事業はすべて寄附で賄われています。寄附には普通の寄附金と特別寄附金があり、約 14 億円の総額のうち、8 割強を奨学金として使っている状況です。総額の割合から翌々年の奨学生の数を決めており、寄附金が多く集まるほど、多くの留学生を支援できるという仕組みです。当地区の寄附金目標は 1 人あたり 2 万円。少しでも多くの人にご寄附を頂き、特別寄附率を 80%にしたいと思っております。RC は公益財団法人のため寄附で税金が控除されます。また多く寄附を頂いた方に、ネクタイや記念誌、表彰などもございますので、是非皆様ご協力をお願い致します。この事業は多くの皆様のご寄附だけで成り立っております。多くの奨学生を輩出し、世界平和・民間外交が出来ればと思っております。ご理解を頂いた上で、ご寄附をいただければと思います。よろしくお願い致します。